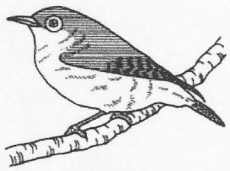
第19回野鳥密猟問題シンポジウムinおおさか

◇テーマ：野の鳥は野に◇



これまで長い歴史の中で、私たち人間は野鳥を飼い、共に暮らしている時代がありました。しかし、自然保護や動物愛護の観点などから飼うことが認められる野鳥の種類が決められ、さらにその種類は徐々に減らされて最後に残ったのが「メジロ」でした。

2012年４月から、環境省は「メジロ」の愛玩飼養目的の捕獲を原則として許可しないこととします。これで、ようやくメジロたちは野の鳥へと解放されることになったのです。

法的にもそれが確かなものになる、この大きな歴史的節目にあたり、下記のとおりシンポジウムを開催します。

ぜひ、多くのみなさまにご参加いただき、密猟問題の「これまで」をふり返り、そして「これから」を考え、語り合いたいと思います。

２０１１年１２月１７日（土）　午後１時～１８日（日）正午

会　場：山西福祉記念会館　大ホール　http://www.yamanishi-fk.jp/index.html

〒530-0026　大阪市北区神山町１１－１２　電話：０６－６３１５－１８６８

【第一日目】12月17日（土）

◇密猟対策19年間のあゆみ：密対連事務局長　中村桂子氏

◇メジロの飼養等に関する大阪府の取り組み：大阪府動物愛護畜産課　石原委可氏

◇大阪府の密猟対策は今：大阪府警本部生活安全部　請井宗二氏　ほか

【第二日目】12月18日（日）

◇野鳥識別講座：「日本産と外国産のホオジロの識別」山階鳥類研究所　茂田良光氏

※プログラムについては変更する場合がありますのでご了承ください。

主　催：全国野鳥密猟対策連絡会　　共　催：（公財）日本野鳥の会　　主　管：日本野鳥の会大阪支部

後　援：環境省、大阪府、WWFジャパン、財）山階鳥類研究所、日本鳥類標識協会、生物多様性Japan

◇下記の申込書によりe-mail若しくはfax、ハガキで担当の橋本までお申し込み下さい。

橋本　正弘　宛　m-hashim@agate.plala.or.jp　　**（申し込み〆切：11月30日）**

FAX番号：０６－６３５２－０３０２　　〒531－0063 大阪府北区長柄東1－2－13－902

---------- **参加申込書** ----------

2011年　　月　　日

（ふりがな）（　　）

氏　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　性別：男・女

住　所：〒　　－

電　話：＿＿＿＿＿＿＿＿　　FAX：＿＿＿＿＿＿＿＿

メールアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿

所属団体名：＿＿＿＿＿＿＿＿

参加区分：		
①シンポジウムのみ	２，０００円	２，０００円
②懇親会費（夕食）	５，０００円	円
③宿泊費	５，０００円	円
	合計金額	円

☆タバコを　吸う　・　吸わない

※宿泊室は喫煙階と禁煙階に分かれます。必ずいずれかご希望の方にチェックしてください。

＊参加費は当日受付にてお支払いください。＊懇親会は、夕食を兼ねて行います。

＊宿泊のお部屋は、相部屋となります。

通信欄（連絡事項等）：

※ご記入頂いた個人情報は、シンポジウム運営及び宿泊施設への提供の目的に限定して利用いたします。